

校長室通信

平成24年度 第21号

下野市立南河内第二中学校

発行者 横島 清

H24. 12. 8

1 芸術鑑賞教室開催

11月30日(金)に、芸術鑑賞教室を開催しました。今回の内容は、「おもしろ落語鑑賞会」と題して、落語とジャグリングのショーを堪能しました。関西弁が何ともユーモラスであり、温かい笑いの中にも真実があり、あっという間の90分でした。上方落語とともに、津軽三味線やかみ切り、南京玉すだれなどの伝統芸を織り交ぜていただき、扇子と手ぬぐいの使い方の指導を受けるなど、笑いの中で学ぶことが多かった芸術鑑賞教室となりました。最後に、林家染太さんから「強い願いは必ず叶う!」という激励もいただき閉幕となりました。

2 明日は、南河内地区駅伝大会、是非応援を!!

明日9日(日)に行われる下野市南河内地区一周駅伝大会のための選抜チームの練習が毎朝行われています。ここ数年正月は、箱根駅伝を見ているのですが、選手が一丸となって襷をつなぐあの姿には感動させられます。当日は、10時に、本校がスタート地点となりますので、多くの方の応援を宜しくお願いします。

3 朝会6での話要旨

11月5日(水)に第6回の朝会がありました。今回は、「人権」について話をしました。中でも、生徒達の言葉遣いについて改善を求め、好ましい言葉かけができるように考えようと呼びかけました。また、私の目標は、「一番大切な自分を大切に生きていくこと」です。それは、「自分を大切にできる人は、他の人も大切にできる。」と、思うからです。

【保護者からの学校評価について2】

《 2 行事関係について 》



Q ; ご意見の要約

- 行事にクラス、学校、一丸となって取り組む姿勢が大変良いと思います。二中の伝統として引き継いでいてもらいたいです。
- 二中祭
 - ・とても素晴らしかったです。・感動しました。・生徒がとても楽しそうにしている姿が印象的でした。
 - ・いろいろと新しい試みがあり大変だったと思います。ご指導ありがとうございます。
 - ・今年の二中祭は、音が良く聞こえました。また、室内を明るくしてくれたので楽しく見られました。
 - ・教室内、体育館の飾り付けがささびしいと思いました。
 - ・小学生を持つ保護者から見に行けないのかという質問を受けました。また、地域の方に見ただけの機会を作ると良いと思います。
 - ・プログラムが分かりづらいので、改善をして欲しい。
 - ・ボランティアの方がお昼を食べるのが非常に遅くなった。
- 合唱コンクール
 - ・合唱コンクールは生徒達の素晴らしい歌声に感動しました。
 - ・生徒達は大変努力していました。選曲の自由度がもう少しあった方がよい。
 - ・演奏中に保護者の話し声がありました。また、子どものマナーが気になりました。
- お弁当の日
 - ・自分でお弁当を作る日に、部活動の朝練をお休みにすることはできないでしょうか。
 - ・毎年1回のお弁当の日ができましたが、負担が大きくなって欲しい。
- 職場体験学習は、3日~5日あっても良い。(授業時数の減少で無理とは思いますが)

A ; お答え

学校行事への取り組みが素晴らしいと私も思います。それは、各行事への取り組みが生徒主体の活動になっているからだと思います。任せるところは生徒に任せ、必要なところに支援の手をさしのべるようにしています。二中の良き伝統となるようにしていきたいと思っています。今年は、ご指摘のように多くの活動に手を伸ばしました。その結果、教室などの展示物等が寂しく感じられることも事実です。普段の学習の発表の場としての教室展示と装飾を目指していきたいと思っています。プログラムについては、ポケットに入るコンパクトさを目指しました。結果、見づらくなってしまいました。また、どの時間帯に何処で何が行われているか分かりづらいのも事実です。次年度の改善に活かしていきます。初めてのことは、ボランティアの方が昼食を満足に取る時間がなかったことは配慮不足でした。お詫びすると共に、次年度においては、きちんと位置付けていきます。合唱コンクールは、質が高く素晴らしい発表となり、生徒の努力が見事でした。地域の方々への解放については、地域連携の観点から考えてみたいと思います。お弁当の日については、3年目でこれから定着していくところです。できるだけ子どもが手作りできるように、部活を休みにしたり細かい指導が行き届くように努力していきます。職場体験については、ご指摘のように授業時数の確保や事業所の要望等を勘案して決定していきます。

《 3 部活動について 》

Q ; ご意見の要約

- 予定表はできるだけ早く配布願いたい。送迎や応援等の予定が立たない。
- 部活動の終了時刻は、不審者のこともあるので、余り暗くならない時間にしていただけるとありがたい。
- 指導の在り方
 - ・部活動の顧問と子どもたちがもう少しコミュニケーションが取れると良い。
 - ・指導者としての配慮に欠ける言動や指導がある。
 - ・意欲のある、質を高めた練習をお願いしたい。
 - ・土日の使い方、丸1日2日間まるまる実施することは避けてもらいたい。
- 部活動の保護者会がある部とない部がある。

A ; お答え

部活動の月ごとの活動予定表については、できるだけ早く配布できるように各部で努力します。部活動終了時刻については、その季節の日没を基準に決定していますが、冬季においては活動時間が不足するので、下校時刻は暗い状態となります。学校でも下校指導を十分していきますので、ご家庭においてもご協力をお願いします。部活動の指導についても、部活動は人間形成の場であることを再確認し、意欲の出る指導に当たれるよう研修したいと思います。土日の使い方については、計画的に実施し、生徒の負担にならないように、当然配慮されるべきです。保護者会については、保護者のみな様に任されているのが現状です。

《 4 通信・連絡 》

Q ; ご意見の要約

- ・学校行事にはなるべく参加したいので、予定表を前月の早い時期にいただけませんか。
- ・学年日より、献立表等、早めに配布いただきたい。
- ・メール配信等、連絡はいち早く正確にある程度詳しい情報が欲しい。

A ; お答え

各種配布物については、できるだけ早めの配布となるように学校全体で努力したいと思います。保護者への連絡ツールとして、現在、電話連絡網とメール配信の2通りを使っています。電話連絡網は全員に確実に伝わるよう機能させたいです。また、メール配信は個人に直接配信される分即応性に優れ緊急時には役立つので多くの方の登録をお願いします。これからも、同じ方式になりますので運用上、学級に差が出ないように努力いたします。

《 5 進路・相談 》

Q ; ご意見の要約

- 進路に関して
 - ・1・2年生の時（早い時期）から、高校進学相談ののってもらいたい。
 - ・2年生で、各高校の特色とかを親子で聞く機会が持てたら目標を持ちやすいと思います。
 - ・夏休みの面談などで進路等について話す内容が、統一されていないので個人によってまちまちである。
- 面談関係
 - ・秋の面談は、三者面談でなく二者面談として欲しい。
 - ・悩みを0にするのは不可能なので、大人が力になれる環境をつくってあげられたらよいと思います。

A ; お答え

ご指摘のように進路の情報については、早い段階からの理解が必要です。どのようなことが可能か学校でも考えてみますので、ご意見がありましたらお寄せください。面談については、年3回を計画的に実施し、昨年からの形式です。3者面談の最後に希望で2者にするなど相談部で検討したいと思います。また、面談内容にはある程度の統一性を持って臨むようにします。



《 6 交通 》

Q ; ご意見の要約

- ・自転車の乗り方の指導をお願いしたい。とにかく危ない。危険である。
- ・登下校時のマナーがなかなか改善されない。学校から遠くなるほどよくありません。

A ; お答え

自転車の乗り方、歩行の仕方等については、安全教育の一環として実施していますが、本校生徒の安全意識の現状を考えると、自分の命は自分で守る観点から新たな企画も必要かと思えます。

【久しぶりに散歩しました】

三つ星に 向かいて歩く 師走かな
人影を 感じて見れば すずきなり

さす風も からだポカポカ 折り返す
オリオンが ハクチョウ送る 散歩道